

薩摩硫黄島の火山活動 -2001年5月~2001年10月-*

Volcanic Activity of Satsuma-Iojima Volcano - May 2001 - October 2001 -

福岡管区气象台
鹿児島地方气象台

Fukuoka District Meteorological Observatory, JMA
Kagoshima Local Meteorological Observatory, JMA

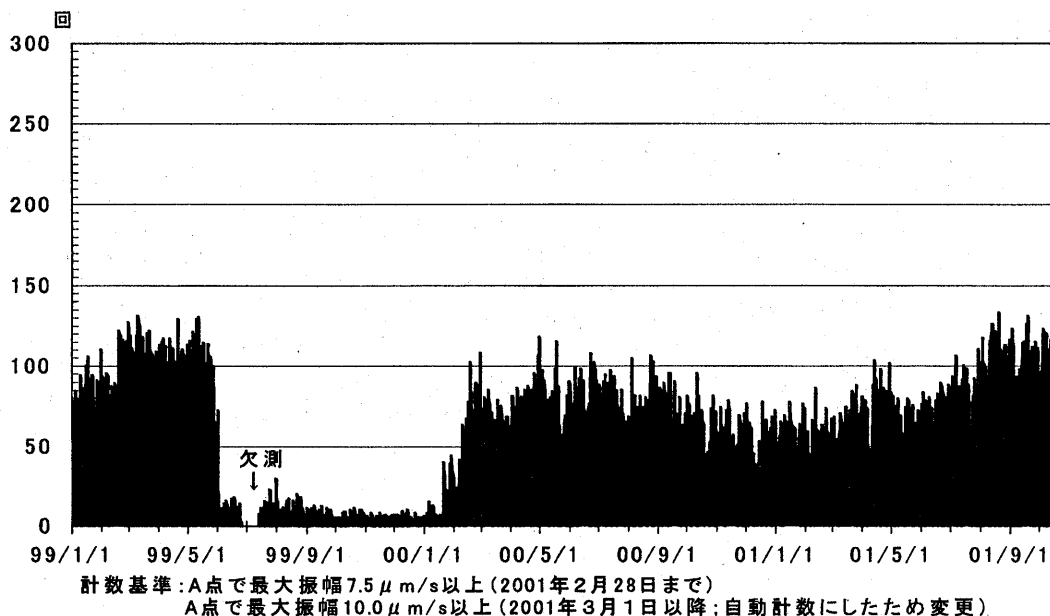
1. 活動概要

身体に感じない微小な火山性地震は次第に増加し、1日当たり約70~130回発生した。第1図に1999年1月以降の日別地震回数を示す。間欠的な火山性微動が、2000年(平成12年)12月5日から断続的に観測されている。この間欠的な火山性微動は、出現間隔は6分から30分程度、継続時間は30秒から10分程度で、出現間隔、継続期間および振幅は変化しながら数時間から数日間連続して現れることがある。また、7月末頃から微動の振幅は大きく、継続時間は長くなる傾向にある。第2図に1分間平均振幅の推移を示し、第3図に間欠的な火山性微動の例として周期が変化する間欠微動の最大振幅推移と振幅が変化する間欠微動の最大振幅推移を示す。

三島村役場の遠望観測によると、この期間、降灰は5月15日、6月12日、7月3日、19~21日、8月4日、13日、9月15~16日、25~26日、10月6~9日に確認されており、有色噴煙は確認されていない。第4図に日別噴煙高度と降灰を示す。

2. 火山情報の発表経過

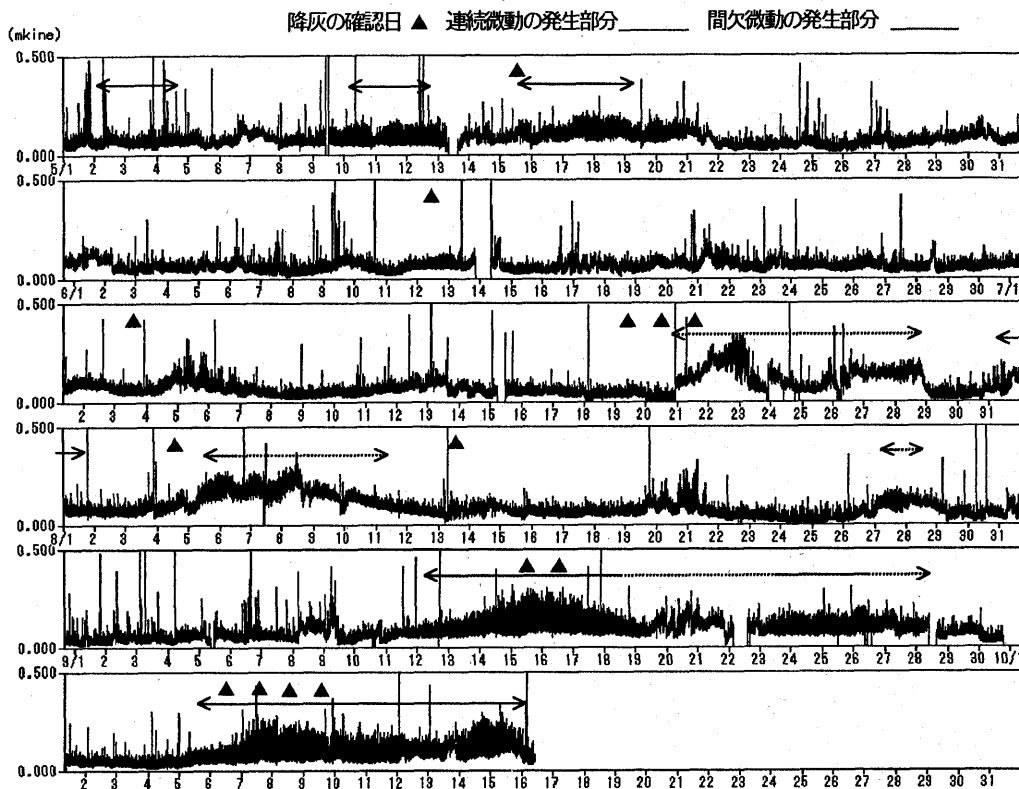
本期間(2001年5月~2001年10月)、火山情報の発表はなかった。



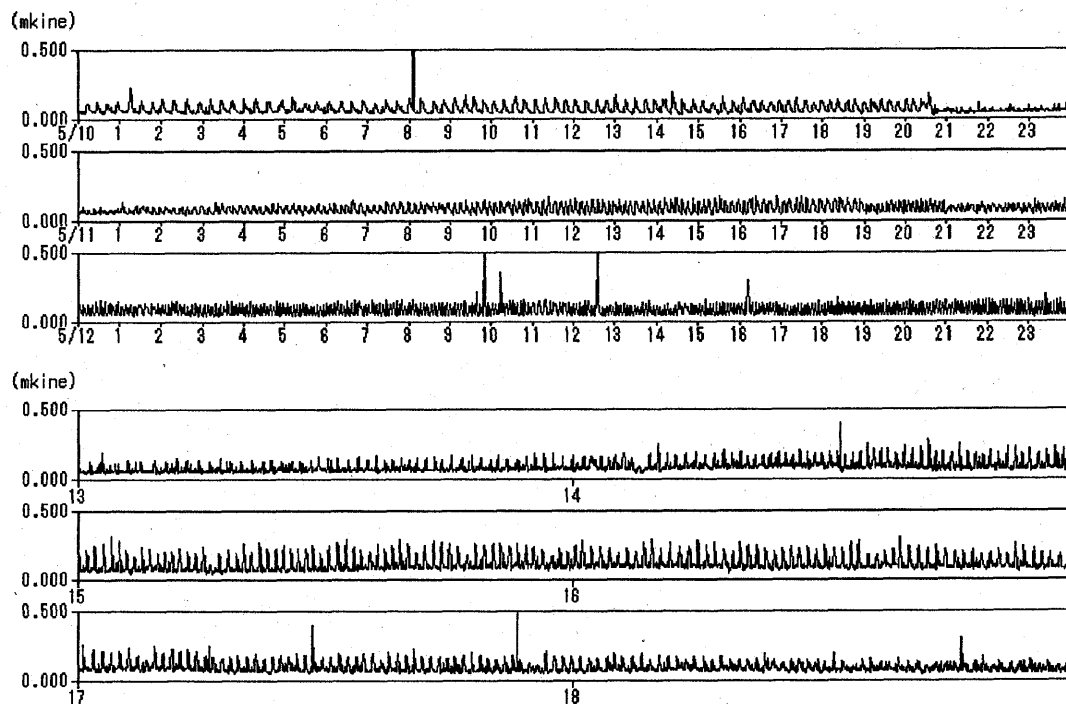
第1図 薩摩硫黄島の日別地震回数(1999年1月1日~2001年10月15日)

Fig.1 Daily frequency of volcanic earthquakes at Satsuma-Iojima volcano. (Jan. 1 1999 - Oct. 15 2001)

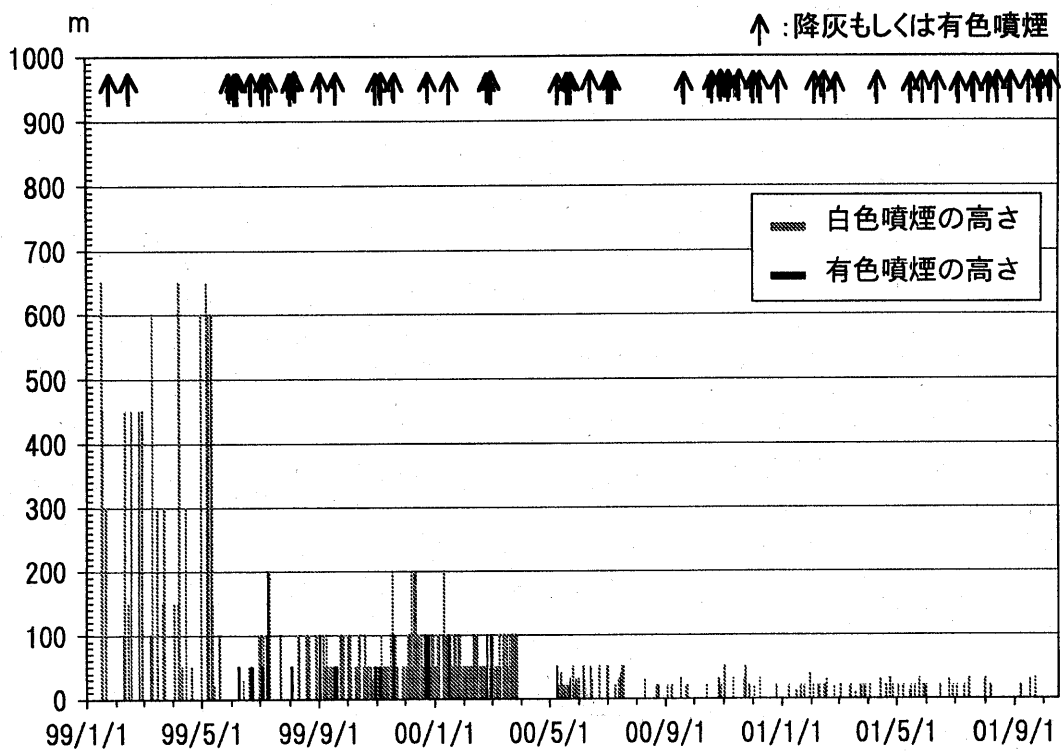
* Received 25 Dec., 2001



第2図 1分間平均振幅の推移 (2001年5月1日~10月15日)
 Fig.2 Transition of mean amplitude for one minute. (May 1 2001 - Oct. 15 2001)



第3図 間欠的な火山性微動の最大振幅推移の例
 (a) 周期が変化する間欠微動の最大振幅推移 (2001年5月10日~11日)
 (b) 振幅が変化する間欠微動の最大振幅推移 (2001年9月13日~18日)
 Fig.3 The example of maximum amplitude transition of banded tremor.
 (a) Maximum amplitude transition of banded tremor which changes frequency. (May 10 2001 - May 11 2001)
 (b) Maximum amplitude transition of banded tremor which changes amplitude. (Sep. 13 2001 - Sep. 18 2001)



第4図 日別噴煙高度と降灰 (1999年1月1日~2001年10月15日)
 Fig.4 Daily height of volcanic plume and ashfall. (Jan. 1 2000 - Oct. 15 2001)